

# 令和5年度第2回三重県商工会議所連合会通常会員総会を開催

令和6年2月19日(月)

## ～令和6年度事業計画・収支予算を承認～

三重県商工会議所連合会（会長：伊藤歳恭）は、令和6年2月19日（月）ホテルグリーンパーク津にて、県内12商工会議所の会頭・専務理事（代理含む）の出席のもと「令和5年度第2回通常会員総会」を開催し、令和6年度事業計画および収支予算を決定しました。



▲ 挨拶する伊藤会長



▲ 総会の様子

伊藤会長は、挨拶の中で、能登半島地震について哀悼の意を表するとともに、『一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます』と述べられました。また令和6年度については、今年度に引き続き「地域をつなぎ明日へはばたく元気な三重へ」をスローガンとし、『各会議所が連携し、元気な三重へとはばたけるよう、活動を展開していきたい』と述べ、また『令和6年度は、インバウンドも再開し、熊野古道世界遺産登録20周年の節目であり、翌年には大阪・関西万博の開催、令和8年の東海環状自動車道全線開通と、「ヒトやモノ」の流れが加速する好材料が続く三重にとって、大きなチャンスを迎えている。引き続き、事業者の皆様ごの期待に応えられるよう、県内12商工会議所が連携し、関係機関の皆様と共に地域経済の発展に取り組んでまいります』と述べられました。



▲ 講演会の様子

総会終了後は、各商工会議所副会頭も参加し、公益財団法人大阪観光局理事長 溝畑 宏氏による「2025年大阪・関西万博の成功に向けて」を演題とする講演が行われ、参加者総勢60名は熱心に耳を傾け、その後、講師等もご参加いただき、懇談会を開催し、有意義な交流、情報交換が行なわれました。